

被ばく労働を考えるネットワークの本、最新刊！

働くほど生命のリスクが増える労働があつてよいのか!?  
被ばく労災問題に原発の矛盾と本質が現れている。  
勇気をもって立ち上がった人たちの現実と思いを収録。

# 原発被ばく労災 拡がる健康被害と労災補償

被ばく労働を考えるネットワーク編

もくじ

第1章 原発労働者は語る

第2章 労災補償、原子力損害賠償とは

①労災補償のしくみと放射線障害 ②労災請求をしよう ③原子力損害賠償制度と被ばく労働

第3章 被ばく労災補償をめぐる闘いの記録

◆最初の原発被ばく裁判が明らかにした因果関係立証の難しさ / 岩佐嘉寿幸さん (放射線皮膚炎)

◆「原発労働で死んだ人はいない」という嘘を暴くために / 嶋橋伸之さん (慢性骨髄性白血病)

◆現場労働者の「おかしい」という直感から闘いは始まった / 長尾光明さん (多発性骨髄腫)

◆放射能漏れ検査の仕事は、下請労働者に大量被ばくを強いた / 喜友名正さん (悪性リンパ腫)

◆計器類の「預け」の実態や急性被ばく症状に目を背ける判決 / 梅田隆亮さん (急性心筋梗塞)

◆あらかぶさん裁判が問いかけるもの / あらかぶさん (白血病)

第4章 原発労働者の健康と安全の確保に向けて

巻末資料

◎被ばく労働を考えるネットワーク

〒111-0021 東京都台東区日本堤 1-25-11

山谷労働者福祉会館気付 E-mail: info@hibakurodo.net

3・11 福島原発事故を契機に、被ばく労働問題に取り  
組むために集まった個人  
のネットワーク。

原発や除染をはじめ  
清掃や運送など、被ばく  
労働に従事する労働  
者の権利と安全のため  
に取り組むを行う。また、  
このネットワーク  
を母体として被ばく労働  
者のための労働組合  
の設立も準備している。

編著に『原発事故と  
被曝労働』、『除染労働』  
(さんいちブックレット)  
がある。



本体 1700円＋税  
四六判 ソフトカバー 223頁  
978-4-380-18009-5 C0036

ご注文はお近くの書店へ。 または、直接被ばく労働を考えるネットワーク、三一書房まで

三一書房

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3-1-6

電話: 03-6268-9714 HP: <http://31shobo.com/>

FAX: 03-6268-9754